新富町財政事情

問合せ:財政課
☎ 33-6011

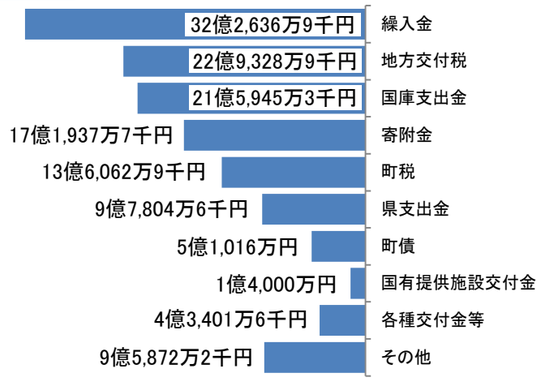
新富町の財政事情をここに公表します。
この財政事情は町民の皆様に町の財政がどのように運営されているか、またどのような状況にあるか広く知っていただくため、年に２回公表しているものです。今回は、令和２年度の決算及び令和３年度上半期における歳入・歳出予算を中心に、町民負担の状況や町有財産の状況等について、お知らせいたします。

令和３年度予算の執行状況

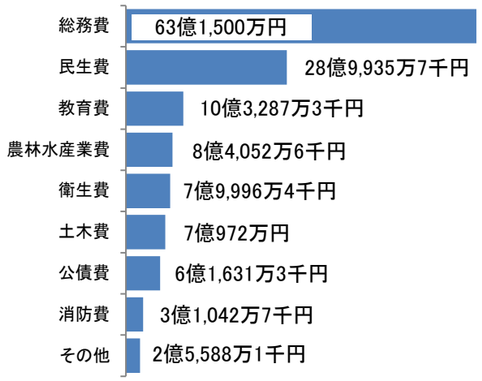
一般会計

※令和3年9月末現在

歳　入　予算額　／　137億8,006万1千円
収入済額　／　42億931万3千円　収納率 30.5%



歳　出　予算額　／　137億8,006万1千円
支出済額　／　39億8,519万9千円 執行率 28.9%



特別会計及び水道会計

※令和3年9月末現在

会計名	予算額	収入済額 支出済額	収納率 執行率
国民健康保険事業	19億7,185万5千円	8億3,569万8千円 7億6,940万7千円	42.4% 39.0%
介護保険事業	16億4,876万9千円	6億7,094万4千円 6億7,014万5千円	40.7% 40.6%
後期高齢者医療事業	4億5,553万8千円	7,002万8千円 1億5,355万5千円	15.4% 33.7%
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会	14万1千円	22万4千円 2万9千円	158.9% 20.6%
土地取得事業	2億1,066万円	1億9,783万2千円 1億694万円	93.9% 50.8%

水道事業会計		予算額	収入済額 支出済額	収納率 執行率
収益的	収　入	3億771万円	1億3,069万7千円	42.4%
	支　出	2億8,041万7千円	4,483万9千円	15.9%
資本的	収　入	9,694万6千円	4,231万6千円	43.6%
	支　出	3億2,265万3千円	4,439万1千円	13.7%

収益的収入　……水道料・給水負担金等
収益的支出　……人件費・施設運営費・借入金利息等
資本的収入　……企業債等
資本的支出　……水道管布設・企業債償還等

町債等（借入金）令和3年9月末現在高及び負担の状況

区　分	町債現在高	町民一世帯当たり残高	町民一人当たり残高
一般会計	55億6,173万2千円	699,589円	325,305円

※ 令和3年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値

町民の負担の状況（令和3年9月末現在）

区　分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町　税	183,344円	85,254円	
国民健康保険税			102,413円

※町税は令和3年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。
国民健康保険税は令和3年9月30日の被保険者数で除した数値。

町有財産の状況（令和3年3月末現在）

区分	数量及び金額
基金	34億9,127万7千円
土地	2,077,508㎡
建物	110,759㎡
出資による権利	2,390万4千円
有価証券	16億2,577万8千円

一時借入金の状況

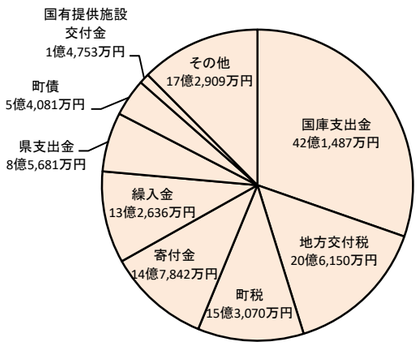
令和3年10月1日現在で一時借入金の残高は0円です。

令和２年度決算の状況

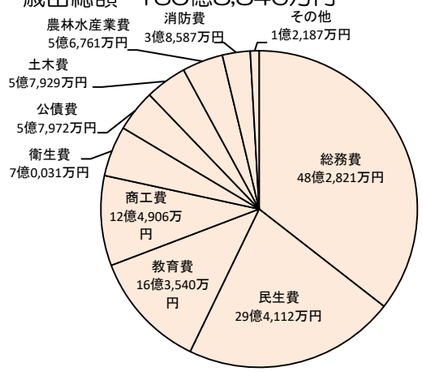
一般会計　▶実質収支額は、２億3,408万7千円の黒字決算となりました。

令和２年度一般会計の決算額は、歳入が138億8,609万1千円、歳出が135億8,845万6千円で、歳入歳出差し引き額2億9,763万5千円から翌年度へ繰り越すべき財源6,354万8千円を差し引いた実質収支は、2億3,408万7千円となりました。なお、この数値は国の決算統計に基づき、集計・分析した金額により表記しています。

歳入総額　138億8,609万円



歳出総額　135億8,846万円



町債・基金の状況

町債の現在高
58億6,611万円
【前年度比】
△462万円減
※町民1人あたり
34万2,507円

基金の現在高
34億9,128万円
【前年度比】
7億6,714万円増
※町民1人あたり
20万3,846円

特別会計及び水道会計　▶各会計すべてが黒字決算となりました。

●各特別会計の決算

	歳入額	歳出額	実質収支額
国民健康保険事業	21億2,381万円	20億6,980万円	5,401万円
介護保険事業	17億4,200万円	16億7,473万円	6,727万円
後期高齢者医療事業	4億4,067万円	4億3,970万円	97万円
西都児湯情報公開・個人情報保護審査会	28万円	20万円	8万円
土地取得事業	1億7,769万円	1億4,359万円	※94万円

※翌年度繰越分除く

●水道事業会計の決算

区　分		収入済額 支出済額
収益的	収　入	3億205万4千円
	支　出	2億7,474万5千円
資本的	収　入	929万5千円
	支　出	1億2,584万3千円

健全化判断比率　▶健全な財政状況です。

●健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
新富町	— （赤字なし）	— （赤字なし）	8.4%	6.9%
早期健全化基準（イエローカード）	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%
財政再生基準（レッドカード）	20.0%	30.0%	35.0%	

●資金不足比率

	水道事業
新富町	— （不足なし）
経営健全化基準	20.0%

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途について

令和２年度における地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途状況は下記のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金　375,360千円
うち社会保障財源化分（税率引き上げ分）　（201,950千円）

【歳出】地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策経費　2,822,711千円
（単位：千円）

区　分		決算額	財源の内訳 国県支出金	 その他特定財源	 一般財源
1　社会福祉費	障がい者・高齢者・児童・母子福祉事業など	1,951,256	1,303,123	142,607	505,526
2　社会保険費	国民健康保険、介護保険事業など	752,299	140,794	4,937	606,568
3　保健衛生費	疾病予防対策、医療提供体制確保、高齢者医療事業など	119,156	2,758	25,995	90,403
合計		2,822,711	1,446,675	173,539	1,202,497

令和２年度の主な普通建設事業

越馬場～野中線道路改修事業（防衛省　民生安定事業）

総事業費　6,269万円

歩道橋工事中の鬼付女橋（写真は鬼付女地区付近）

佐土原～木城線道路改修事業（防衛省　民生安定事業）

総事業費　2,118万円

改修された佐土原～木城線（写真は西畦原地区付近）

中村～竹渕線道路改修事業（防衛省　調整交付金事業）

総事業費　2,282万円

改修された中村～竹渕線（写真は竹渕地区付近）

江梅瀬～西田線道路改修事業（防衛省　調整交付金事業）

総事業費　2,827万円

改修された江梅瀬～西田線（写真は東五反田地区付近）

永牟田線道路改修事業（防衛省　再編交付金事業）

総事業費　2,061万円

改修された永牟田線（写真は追分地区付近）

塵芥中間受入施設用重機購入（防衛省　調整交付金事業）

総事業費　696万円

塵芥中間受入施設（旧　藤山ごみ処理場）で使用する粗大ごみ等の搬出用重機を購入しました。

GIGAスクール構想整備事業（文部科学省）

総事業費　1億2,878万円

児童生徒一人1台のパソコンの購入及び校内通信ネットワークの環境整備を行いました。

富田小学校講堂建設事業（防衛省、文部科学省）

総事業費　5億5,173万円

老朽化した富田小学校講堂の建て替えを行いました。

大和・塚原地区排水路整備事業（防衛省　調整交付金事業）

総事業費　8,031万円

大和・塚原地区の排水路を整備しました。

農道舗装事業（農林水産省）

総事業費　746万円

農作業の効率化、利便性向上のため、農道の舗装を行いました。（写真は柳瀬地区付近）

福祉バス購入（防衛省　再編交付金事業）

総事業費　1,595万円

老朽化した福祉バスを更新しました。

バス停留所屋根設置事業（町単独事業）

総事業費　342万円

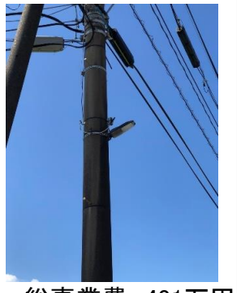
サンルピナス温泉前バス停留所に屋根を設置しました。

消防機械倉庫建築事業（防衛省　調整交付金事業）

総事業費　3,782万円

老朽化した消防団第15部消防機械倉庫の建て替えを行いました。

防犯灯設置事業（防衛省　調整交付金事業）



総事業費　481万円

犯罪や事故防止のため、LED防犯灯を116基設置しました。

避難施設空調機整備事業（町単独事業）

総事業費　3,620万円

避難所として指定されている小中学校講堂へ空調機を設置しました。

非接触型キャッシュレス決済対応ポスレジスター購入（総務省）

総事業費　612万円

人と接触することなく各種支払いができるようキャッシュレス対応のレジスターを購入しました。